

# Juniper Sales Playbook AppRoute / AppQoS

ジュニパーネットワークス株式会社

2021年4月

**JUNIPER** | Engineering  
NETWORKS | Simplicity

# はじめに

セールスプレイブックとは、パートナー様が営業活動の入り口として Juniper のソリューション紹介を簡単に行うための資料です。

本資料では、Juniper のアプリケーション識別技術を用いた  
「ルーティング機能を提供する AppRoute」と  
「QoS 機能を提供する AppQoS」について説明します。



# Agenda

AppRoute / AppQoS とは

AppRoute の紹介

AppQoS の紹介

Appendix



# AppRoute / AppQoS とは



# AppRoute / AppQoS とは

Juniper 独自のアプリケーション識別技術


→ルーティングや帯域制御に利用



# AppRoute / AppQoS とは


「ユーザ」や「グループ」の役割に応じたアプリケーションポリシー

**Finance**



- P2P はブロック
- YouTube は許可
- アンチウイルス有効

**Sales**

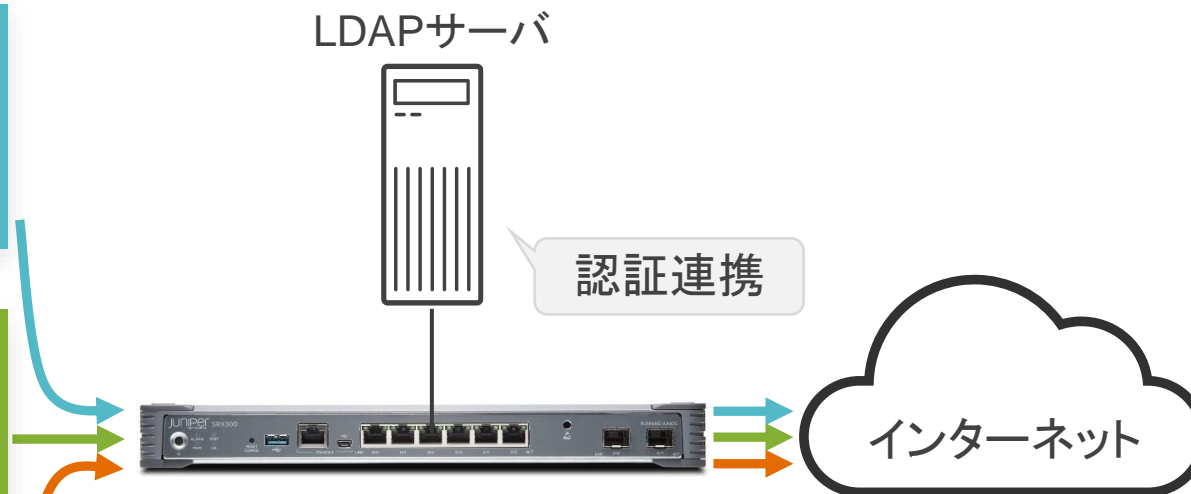


- P2P, YouTube はブロック
- アンチウイルス有効

**CEO**



- 全アプリ許可
- アンチウイルス有効
- Skype 最優先



Microsoft Active Directoryを始めとする  
LDAP サーバと連携可能

# AppRoute の紹介



# AppRoute (APBR) とは

宛先のアプリケーション識別し、ルーティング制御を行う機能

➤ 豊富なアプリケーションに対応

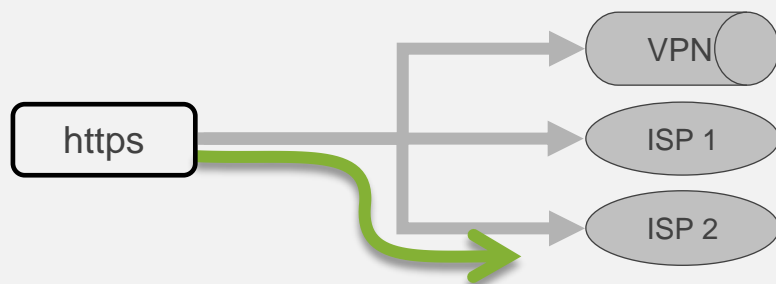
- ・ Juniper 独自のアプリケーションシグネチャ 4,200 種類以上
- ・ カスタムシグネチャも作成可能

➤ 簡単導入

- ・ エントリーモデル (SRX300) から利用可能
- ・ SRX 単体のみで動作するため、専用のコントローラ等は不要

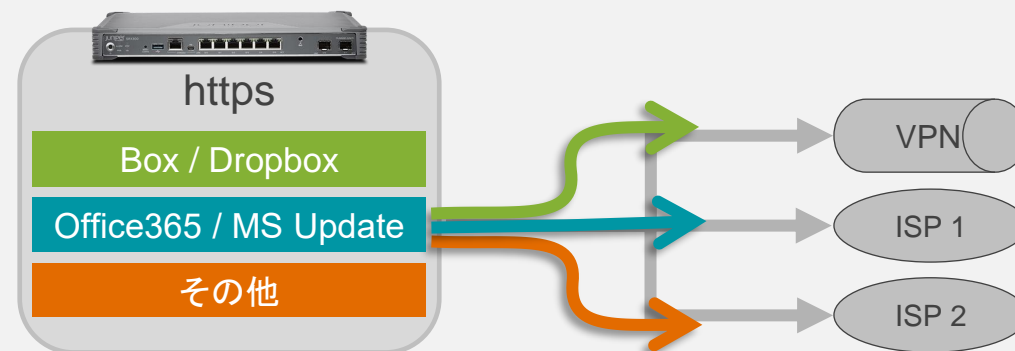
## 従来のポリシーベースルーティング

- ✓ ブラウザ (http/https) を介した通信の制御不可
- ✓ アプリケーション別でのルーティング制御不可 (送信元やプロトコル/サービスでは可能)



## AppRouteによるルーティング

アプリケーション識別によるルーティング振り分け



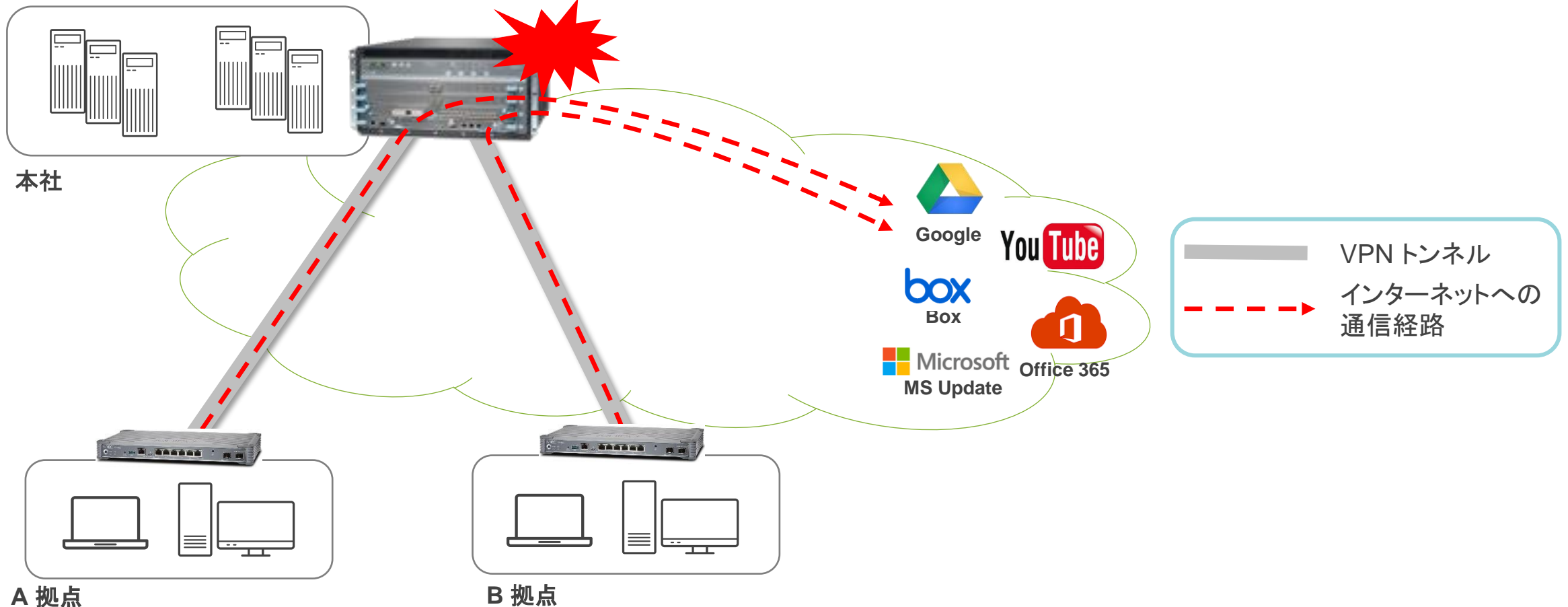


# AppRoute (APBR) がない時

- クラウドアプリケーションの利用拡大により
- セッション数が増加(20~30倍)
- 回線使用率が増加
- FW・ルータ・プロキシなどの負荷増加



通信の遅延や通信断！

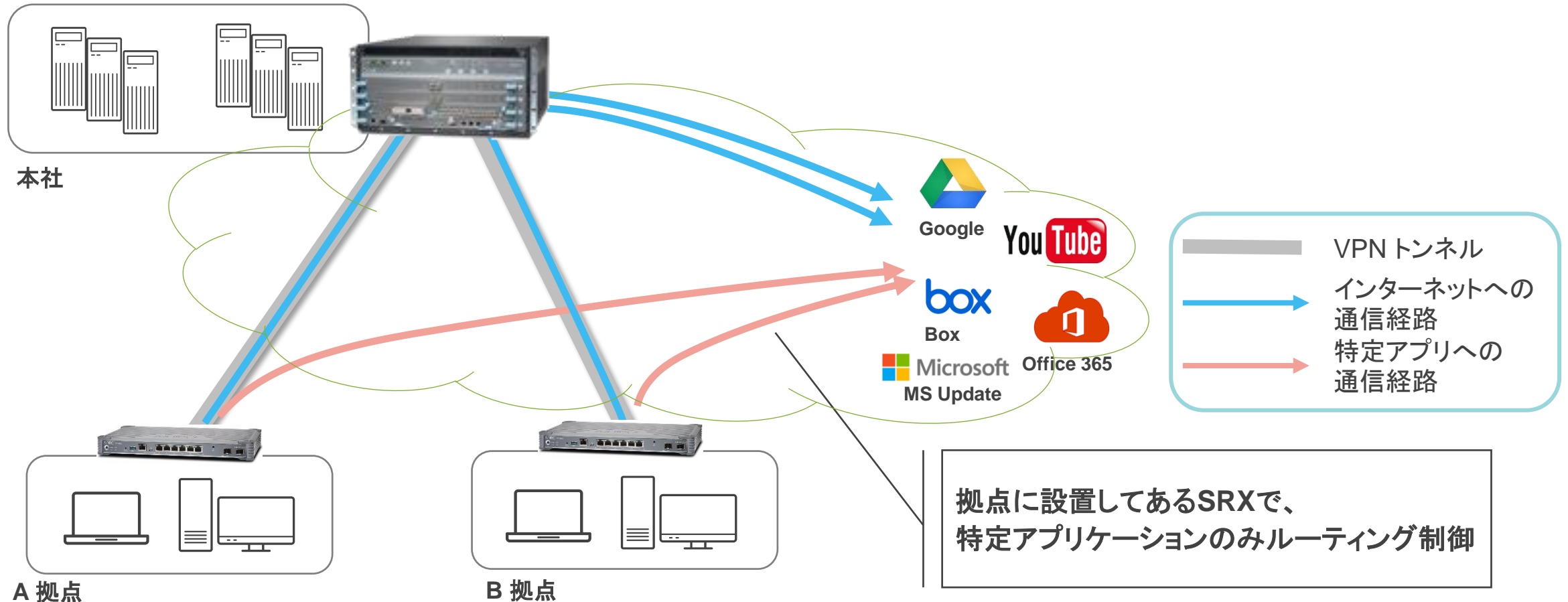


# AppRoute (APBR) がある時

- 回線の有効利用
- FW・ルータ・プロキシなどの負荷稼働
- 通信の安定



通信回線の最適化



# AppQoS の紹介



# AppQoS とは

## 宛先のアプリケーション識別し、ルーティング制御を行う機能

### ➤ 豊富なアプリケーションに対応

- ・ Juniper 独自のアプリケーションシグネチャ 4,200 種類以上
- ・ カスタムシグネチャも作成可能

### ➤ 簡単導入

- ・ エントリーモデル (SRX300) から利用可能
- ・ SRX 単体のみで動作するため、専用のコントローラ等は不要

### AppQoS 構成イメージ

✓ 重要なアプリケーション (VoIP・Web会議など) の帯域を確保

VoIP・Web会議



その他の通信



IN



SRX シリーズ

OUT



高優先のアプリは  
帯域確保!

# AppQoS がない時

➤ オンラインストレージ通信や  
ソフトウェアアップデートが帯域を占有

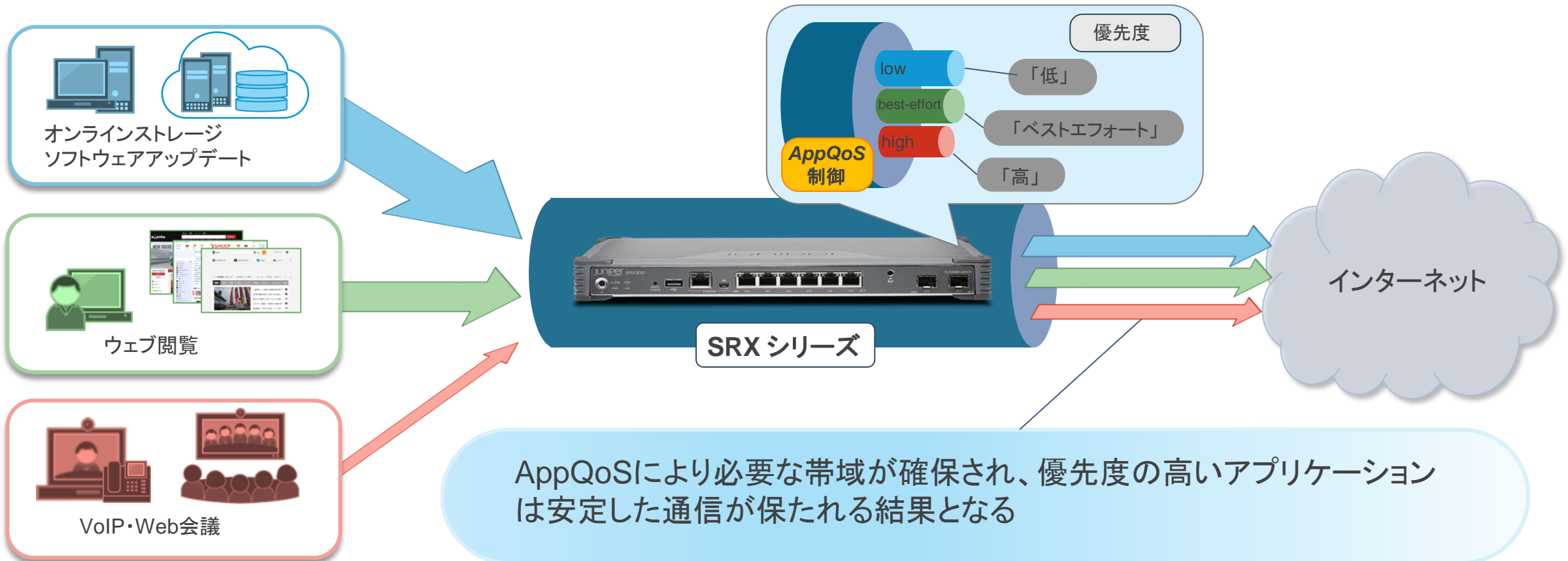
VoIPやWeb会議の  
遅延や通信断！



# AppQoS がある時

- AppQoS による通信の優先度付け
- VoIPやWeb会議に帯域確保

遅延等のない安定した通信！



# Appendix



# Juniper (シグネチャベース) と他社 (IP ベース) の比較

	Juniper (シグネチャベース)	他社 (IP ベース)
アプリケーション (サービスカバレッジ)	○ 4200種類以上のアプリケーションに対応 アプリケーションベースでローカルブレイク	✗ 300種類以上* のクラウドサービスに対応 IP アドレスを公開していないサービスは対応不可
カスタマイズ (その他アプリケーション)	○ カスタムシグネチャの作成が可能 シンプルで柔軟な対応が可能	✗ IP アドレスが公開されているサービスに限定 運用が複雑で負荷が高い (IP アドレスが変更される度に設定変更が必要)
外部サーバ	○ 不要	△ IP リストの更新などで外部サーバと連携が必要
機器の負荷	○ 処理負荷を軽減 ・アプリケーション情報をキャッシュ処理 ・暗号化通信を SNI から識別、高速処理	○ コンテンツ識別処理が不要 アドレス/ポートの識別により対応

\*ISDBの公開数値



# SRX LTE 対応モデル

- 拡張モジュールを使用した LTE 回線利用

- SRX-MP-LTE-AA

- Sierra Wireless MC7430 を採用
- docomo, au, SoftBank の帯域に対応
- Dual SIM 対応
- SRX320, 340, 345, 550M で利用可能

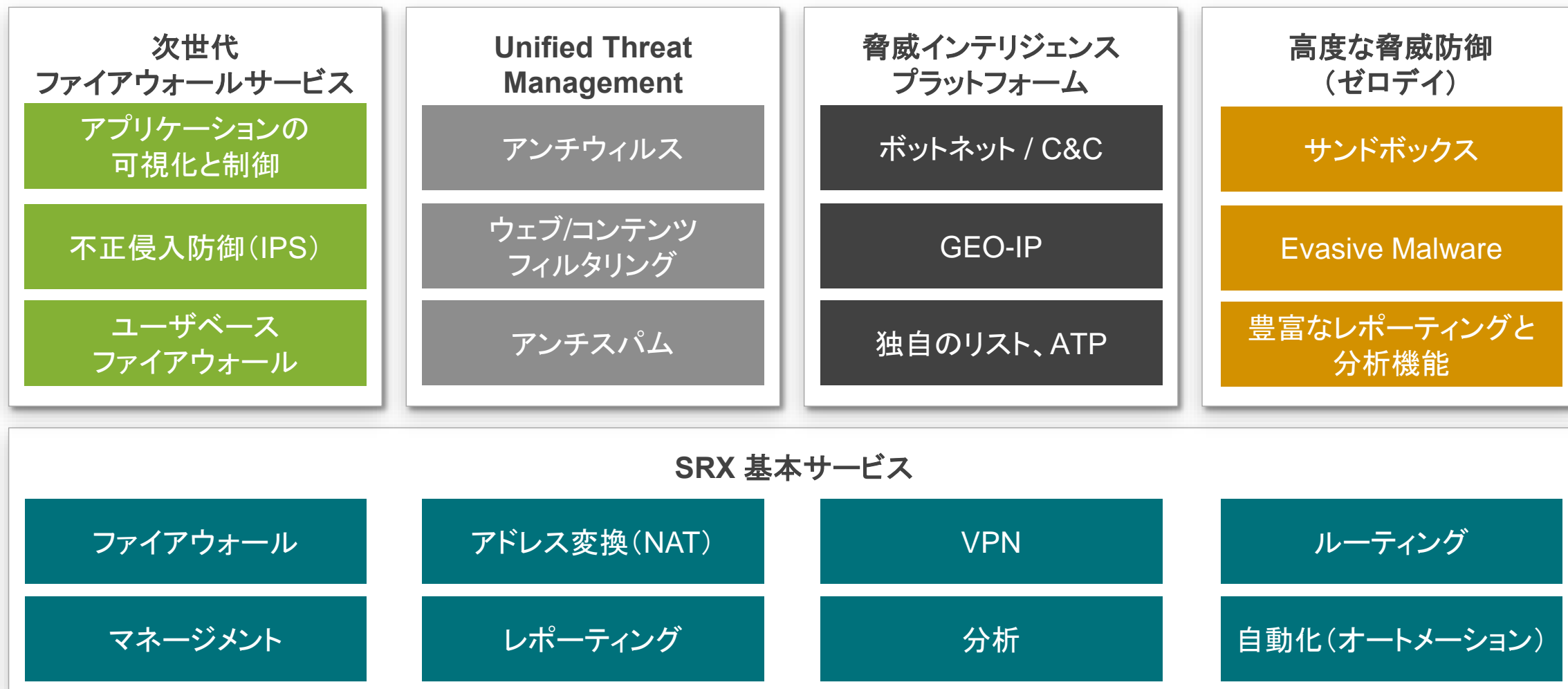


- 用途

- バックアップ回線
- イベント等一時的な設置
- 物理回線を引けない拠点
- 回線手配の間に合わない拠点
- 遠隔管理デバイスの  
セキュリティ向上



# 広範囲な Security サービスを提供





# Thank you

---

JUNIPER  
NETWORKS®

Engineering  
Simplicity